

# 令和 5年度予算見積調書

課室名: 防犯・交通安全課

担当名: 防犯・犯罪被害者支援担当

内線: 2945

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P81	特殊詐欺被害防止ワークショップ事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	防犯のまちづくり推進費			
事業期間	令和元年度～令和6年度	根拠法令	防犯のまちづくり推進条例、特殊詐欺撲滅条例		針路	02	県民の暮らしの安心確保		SDGsゴール	5, 16, 17	
					分野施策	0201	防犯対策の推進と捜査活動の強化		SDGsターゲット	5-2, 16-1, 16-2, 1	
1 事業概要 高い水準にある特殊詐欺被害を抑止するため、対策機器など実践型・体験型の普及啓発を行い、対策の普及啓発を促進する。団体・事業者と連携し、特殊詐欺詐欺対策を中心とした県内での犯罪対策の強化を促す。  (1) 特殊詐欺被害防止ワークショップ事業 947千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 特殊詐欺被害防止ワークショップ事業費 947千円 特殊詐欺詐欺対策を中心とした実践型・体験型県政出前講座を開催  (2) 事業計画 ア 特殊詐欺被害防止ワークショップの周知(通年) イ 特殊詐欺被害防止ワークショップの開催(通年) ウ 団体・事業者などを対象とした講習会を実施(通年) エ 団体・事業者などへの機器の貸し出し(通年)  (3) 事業効果 ア 特殊詐欺対策機器の普及促進 イ 特殊詐欺被害認知件数を中心とした刑法犯認知件数の減少 (5か年計画 刑法犯認知件数(人口千人当たり) 令和2年 6.1件 → 令和8年 5.5件)							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比	
決定額	947							947	57		
前年額	890							890			

## 事業内訳書

事業名	特殊詐欺被害防止ワークショップ事業費		
単位事業名	特殊詐欺被害ワークショップ事業	予算額	947千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	60	0	ワークショップ講座出張費
需用費	739	57	特殊詐欺対策啓発資材作成費、車両燃料費
役務費	48	0	ワークショップ講座等資材送料
委託料	100	0	特殊詐欺手口・対策動画等作成費
合計	947	57	